

～忘れてはならない震災の記憶と教訓～

東日本大震災被災地からのメッセージ

東日本大震災の発生から4年の節目を迎えます。震災の記憶と教訓を風化させないためにも、被災地の福島県相馬市から西条市の皆さんに寄せていただいたメッセージを紹介します。

西条市の皆さん、こんにちは！

西条市と平成24年5月19日に「災害時における相互応援協定」を結ばせていただいた福島県相馬市地域防災対策室の宮崎です。

相馬市では、平成23年3月11日に発生した東日本大震災から間もなく4年が過ぎようとしております。この間、西条市の皆さんから温かいご支援をいただいておりますこと、特に、復旧・復興業務への震災直後からの西条市職員のお力添え本当にありがとうございます。おかげさまで、復興事業の最重要課題でありました津波被災地からの高台移転事業が、本年3月までには完成する運びとなり、仮設住宅などに住んでいた多くの市民が、ようやく安住の地に移れる見込みとなりました。

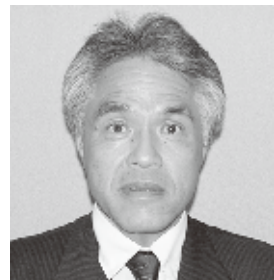
震災以前、相馬市は「海と緑の健康都市」をキャッチフレーズに、風光明媚な自然と相馬野馬追や民謡などがあり、年間170万人が訪れる歴史ある文化都市として知られてきました。震災で、観光面や市の基幹産業である農業や漁業に大きな痛手を負ってしまいましたが、以前の相馬市を取り戻すため、今も市民一丸となり取り組んでいるところです。

西条市では、南海トラフ巨大地震など大規模災害を想定した災害に強いまちづくりのため、防災計画が見直されましたが、相馬市が震災から得た教訓を少しでも生かしていただければとの思いから、昨年3月まで「西条市防災対策研究協議会」に参画させていただきました。

相馬市では震災直後に、食糧、寝具などの備蓄品不足や市民への情報伝達などが大きな問題となりました。これらの課題解決のために、巨大な防災備蓄倉庫や市内全域に防災行政無線を整備するなど防災力向上の取り組みを行ってまいりました。しかし、備蓄品は全市民の約3割の1万人・3日分を格納するのが精一杯で、費用やスペースを考慮すると、行政が全市民分を準備するのは困難です。

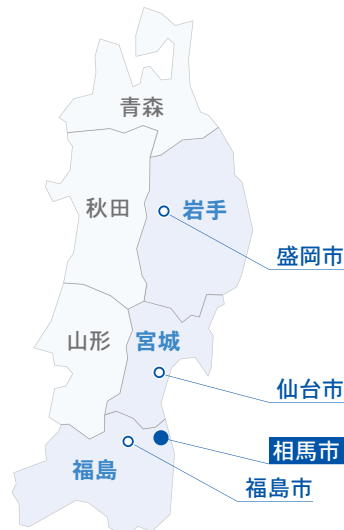
西条市への提言の中には、各家庭での備蓄、複数の避難路や避難所の確認といった、皆さんが普段少しだけ気にかけていただければ対応できる項目がいくつもあります。「災害は忘れたころにやってくる」という言葉もありますが、日常的に意識することで、自助の力で災害を避けることができるのです。

どうか皆さんの力で「災害に強いまち・西条」を実現していただきたいと思います。



相馬市地域防災対策室
宮崎 富由 室長

・・・県庁所在地



相馬市
人口 35,977人
世帯数 14,060世帯
(平成27年2月1日現在)

▼相馬市の震災から復旧・復興の状況

2011年3月（震災直後）



2012年9月（震災から1年半後）



2015年2月（震災から約4年後）



市内一斉避難訓練・防災講演会を実施しました

初めて市内一斉避難訓練を実施しました

阪神・淡路大震災から20年の節目となる1月17日、西条市で初めての市内一斉避難訓練を実施し、約27,000人もの市民や団体が参加しました。

訓練の当日、9時5分に地震を知らせるサイレンと携帯電話の緊急速報メールで、まず自分や家族が無事かを確認し、その後、それぞれの自治会などで決めた避難場所へ避難しました。

参加した人たちは、逃げ遅れた人はいないか隣近所に声掛けしながら、「いざ」に備え避難経路を確認し、真剣な面持ちで避難していました。

自分の命は自分で守る「自助」と、近隣の住民同士が助け合う「共助」の意識を地域に根付かせていくためには、防災意識の啓発と地道な訓練を繰り返す以外にありません。

今回の訓練で得られた課題や教訓は、皆さんと一緒に今後の防災対策に生かし、「死ぬな！ 逃げろ！ 助ける！」を合言葉に今後もこのような訓練を通じて、防災意識、防災力の向上を図ります。

自分たちの避難する場所
を確認しておきましょう！



防災講演会を開催 ～あなたの女子力が地域を守る！～

阪神・淡路大震災発生時、保健師として救護活動に従事された国立保健医療科学院の奥田博子氏を招き、「避難所で困ったこと、備えておかなければならないこと」をテーマに総合福祉センターで1月25日に防災講演会を開催しました。

約80人の女性の消防団員や防災士などの参加者は、奥田氏の体験談や女性に配慮した避難所の工夫の大切さを説く講演に聞き入っていました。



「西条市安全・安心情報お届けメール」に登録しましょう

このメールは防災・気象情報のほかにも、防犯情報、交通安全情報やその他、市からのお知らせを随時配信します。登録するには、QRコードを読み込むか、「m-saijo@xpressmail.jp」に空メールを送信して、案内にそって操作するだけで簡単にできます。お手持ちの携帯電話やパソコンなどでの登録が可能です。

自分自身の安全を守る情報を、この「西条市安全・安心情報お届けメール」から受け取りましょう。

■登録先アドレス m-saijo@xpressmail.jp

■QRコード



■問合せ 市庁舎新館5階 危機管理課 危機管理係 TEL0897-52-1282 防災連携係 TEL0897-52-1267